



地球に優しくって
何をすればいい？
一緒に考えませんか？

特別講演：国分 太一 氏

(株式会社TOKIO 副社長)

武庫川女子大学 **環境共生学部** 開設
(設置構想中)

記念シンポジウム ●主催／武庫川女子大学 ●共催／読売新聞大阪本社

気候変動、大気汚染など、地球環境は今、かつてない危機に直面しています。この危急の課題に新たな発想で挑む人材を育成するため、武庫川女子大学に2025年4月、女子大初の「環境共生学部※」が誕生します。新学部開設に先駆け、フィールドワークを起点としたプロジェクト型の学びについて語り合うシンポジウムを開催します。

※設置構想中

参加無料
事前申込制

詳しくは裏面参照

●開催日時／2024年 **7月21日** ⑨ 13時～16時 (開場12時予定)

●会場／武庫川女子大学 公江記念講堂 (兵庫県西宮市池開町6-46)
阪神電車「鳴尾・武庫川女子大前」駅徒歩約7分

地球がよろこぶ明日をつくる — “環境共生” という約束 —

●第1部／特別講演

「体当たりフィールドワークで気づいたこと」

- 講師：国分 太一 氏 (株式会社TOKIO 副社長)
- 聞き手：八木 早希氏 (フリーアナウンサー)

●第2部／パネルディスカッション

「環境と共生 ～人は地球のために何ができるのか～」

パネリスト

- 国分 太一 氏
- 青野 光子氏 (国立環境研究所 生物多様性領域副領域長、
武庫川女子大学アドバイザー)
- 来海 徹太郎氏 (武庫川女子大学 環境共生学部環境共生学科長)
※就任予定
- 辰野 勇氏 (株式会社モンベル 代表取締役会長 兼CEO)

コーディネーター 八木 早希氏



青野 光子氏



来海 徹太郎氏



辰野 勇氏



八木 早希氏



武庫川女子大学
Mukogawa Women's University



中央キャンパス 〒663-8558 兵庫県西宮市池開町6-46
浜甲子園キャンパス 〒663-8179 兵庫県西宮市甲子園九番町11-68
上甲子園キャンパス 〒663-8121 兵庫県西宮市戸崎町1-13
アメリカ分校 4000 W.Randolph Rd. Spokane, WA 99224-5279 U.S.A.

地球がよろこぶ明日をつくる

2025年4月 女子大初

環境共生学部誕生

(設置構想中)

地 球環境は今、かつてない危機に直面しています。気候変動、大気汚染、海洋汚染、バランスを失い始めた生物多様性。あらゆる環境問題が次々に浮き彫りになって、私たちの暮らしを揺るがしています。持続可能な地球環境と私たちの未来を守るために、今何ができるか。これからの社会を担う人材を育てていきたい。そんな思いから、武庫川女子大学は2025年4月、環境共生学部を開設します。文部科学省「大学・高専機能強化支援事業」に選定。文理の枠にとらわれず、新しい発想でSDGsに貢献し、地球と人の持続可能な明日をつくる人材を育成します。

女子総合大学だから
こそ実現する、充実
した学びの環境



環境共生学
部の学びを
紹介！詳細
はコチラ▶



登壇者プロフィール

国分 太一氏

株式会社TOKIO副社長

(こくぶん・たいち)1974年生まれ、東京都出身。TOKIOのメンバーとして1994年にデビュー。アーティスト、タレント、MCなど様々な顔を持ち、グループとして日本テレビ「ザ!鉄腕!DASH!!!」や、個人としても数多くの番組にレギュラー出演中。2021年より株式会社TOKIOの副社長としても活動の幅を広げ、2022年からは福島県西郷村にて「TOKIO-BA」というフィールド開拓事業も行っている。

青野 光子氏

国立環境研究所
生物多様性領域副領域長
武庫川女子大学アドバイザー

(あおの・みつこ)東京都生まれ。1987年に筑波大学生物学類を卒業後、国立公害研究所(現・国立環境研究所)に入所。東京工業大学で博士号(理学)取得。大気汚染ガスであるオゾンなどの環境要因が植物に被害を及ぼす際の障害や防御のしくみを遺伝子レベルで研究している。アサガオを用いたオゾン影響のモニタリングにも取り組んでいる。

來海 徹太郎氏

武庫川女子大学 環境共生学部
環境共生学科長 就任予定

(きまち・てつたろう)大阪府守口市出身。1986年京都大学大学院薬学研究科修了。博士(薬学)論文名「補酵素Factor(F420)及び類縁体の合成と反応に関する研究」。1988年京都大学薬学部助手。1995年、1996年文部科学省長期在外派遣研究員(カナダウォータールー大学化学科)。2002年武庫川女子大学薬学部兼任。2015年より同薬学部教授(健康生命薬科学科医薬品化学教室)

辰野 勇氏

株式会社モンベル
代表取締役会長 兼CEO

(たつの・いさむ)大阪府堺市生まれ。少年時代、ハインリッヒ・ハラーのアイガー北壁登攀記「白い蜘蛛」に感銘を受け、山一筋の青春を過ごす。1969年、アイガー北壁日本人第二登を果たし、名実ともに日本のトップクライマーに。1970年、日本初のクライミングスクールを開校。1975年、登山用品メーカー、株式会社モンベルを設立。アウトドアでの経験を生かした災害支援活動「アウトドア義援隊」の活動でも知られる。

参加者**2000人募集!** 事前申込制・参加無料 (小学生は保護者同伴)

●参加方法／インターネットからお申込みください。

<https://yab.yomiuri.co.jp/article/mukojosympo>

【お申込み受付期間】2024年7月8日(月) 23:59まで

- お申込み多数の場合は抽選となります。「参加証はがき」の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。
- お問い合わせ先／「武庫川女子大学 環境共生学部開設記念シンポジウム」事務局 TEL: 06-6364-9005 (土日祝除く平日10:00~17:00)
- やむを得ず中止または変更となる場合がございます。■応募に関する個人情報は読売新聞と武庫川女子大学が共同で利用し、読売新聞社からの参加証の発送のほか、武庫川女子大学からの資料送付や情報提供にご利用させていただくことがあります。



お申込み二次元コード